

目 次

I 総括研究報告書

低出生体重児の消化管機能障害に関する周産期背景因子の疫学調査研究	1
奥山宏臣、大藤さと子	

資料1 研究実施計画書	17
資料2 症例調査票	29

II 分担研究報告書

1. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の生命予後に関する検討	37
田口智章、大藤さところ、落合正行、江角元史郎	
2. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の中長期予後に関する検討	43
早川昌弘	
3. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の予後に関する検討	51
横井暁子	
4. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の外科的治療の現状	59
漆原直人、三宅 啓、野上勝司	
5. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の腹部単純レントゲン所見の検討	67
白石 淳	
6. 極低出生体重児の消化管機能障害発症に対する多胎の関与と多胎症例の	71
中長期予後に関する検討	
藤永英志	
7. 消化管機能障害を合併した極低出生体重児の病理組織所見に関する検討	81
大橋研介	
8. 極低出生体重児の胎便関連性腸閉塞（MRI）における消化管穿孔の検討	87
田附裕子、岡崎容子、白石 淳	

III 資料

1. 疾患概要	93
2. 自主臨床研究の HP 用原稿	94
3. 研究班名簿	96